

リニアテクノロジー、新製品「LTM2987」を販売開始

±0.25%の電圧精度で 16 の電源を制御および監視する PMBus パワーシステム・マネージャ

リニアテクノロジー株式会社は、既存の電源回路に幅広いデジタル制御および監視機能を追加できる、高集積 16 チャンネル μ Module[®]（マイクロモジュール）PMBus パワーシステム・マネージャ「[LTM2987](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTM2987)」の販売を開始しました。LTM2987 は 15mm x 15mm の 144 ピン BGA（ボール・グリッド・アレイ）パッケージで供給され、0°C ~ +70°C の動作温度範囲で仕様が規定されるコマーシャル温度グレードと、-40°C ~ +105°C の動作温度範囲で仕様が規定されるインダストリアル温度グレードがあります。1,000 個時の参考単価はどちらのバージョンも 23.95 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品サンプルや評価ボードご請求をはじめ製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください（www.linear-tech.co.jp/product/LTM2987）。

LTM2987 は、パワーシステムの性能をソフトウェア・ベースで設定および測定することにより、開発期間を短縮し、システムの信頼性を高めるとともに、基板のエネルギー消費を細かく最適化することができます。LTM2987 は電源出力の調整、マーギニング、監視をクラス最高の±0.25%の電圧精度で実行するので、回路基板の歩留と長期信頼性を高めます。電源シーケンス制御機能（時間ベースとトラッキング・ベース）、スーパーバイザ機能、EEPROM へのフォルト・ログ機能も搭載しているのはじめ、すべての基本的な受動部品（ローパス RC フィルタ、バイパス容量、プルアップ抵抗）を内蔵しています。機能および部品の集積度が高いため、ソリューションの実装面積を縮小し、部品数を減らすとともに、サーバ、ネットワーク・ルータ、産業用テスト機器においてレール数が非常に多い ASIC、DSP および FPGA 基板上の配線を簡易化します。

内蔵の 16 ビット ADC は電源の出力電圧、入力電圧、デバイスの温度を測定します。高速な低電圧スーパーバイザと過電圧スーパーバイザにより、システムの故障や損傷を防ぎます。フォルト時は EEPROM へのブラックボックス・フォルト・ログ機能が起動し、不良解析を簡素化すると同時に、将来、システムを改善するための情報を提供します。複数のパワーシステム・マネージャをカスケード接続することにより、16 を超える電源レールのシーケンス制御やフォルト管理を行うことができます。100 を超える PMBus 準拠コマンドを使用できるので、パワーシステムのプログラミングや読み出しを柔軟に行うことができます。レジスタの設定は、LTpowerPlay™開発環境ツールを介して行われます。このツールはリニアテクノロジーのすべてのデジタル・パワーシステム・マネジメント（PSM）デバイスをサポートしており、いったんプログラミングすると、ソフトウェアのコーディングは不要で、自律動作を行います。

LTM2987 の主な特長：

- 16 個の電源をデジタル管理
- 電源出力の調整/マーギニング/監視の精度：±0.25%
- I²C/SMBus デジタル・インタフェースを介した PMBus 準拠コマンド
- 設定およびブラックボックス・フォルト・ログ用 EEPROM
- LTpowerPlay GUI でサポート

±0.25%の電圧精度で 16 の電源を制御および監視する PMBus パワーシステム・マネージャ

- 電源シーケンサ: 時間ベースとトラッキング・ベース
- モニタ (16 ビット ADC) & スーパーバイザ機能:
 - 2 つのバイアス入力と 16 の電源出力
 - 奇数チャンネルでの電流モニタ (オプション)
 - デバイス温度
- 複数のマネージャにまたがるシーケンス制御とフォルト管理の連携
- ソフトウェア追加不要の自律動作
- プログラム可能なウォッチドッグ・タイマ
- 3.3V または 4.5V ~ 15V の電源で動作
- -40°C ~ +105°C の動作温度範囲で仕様が規定
- 15mm x 15mm の 144 ピン BGA パッケージ

フォトキャプション: 広範なデジタル・パワー・マネージメント向け 16 チャンネル μ Module[®] PMBus パワーシステム・マネージャ

Copyright: 2014 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard、ClockWizard 及び LTpowerPlay は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上